

ロータリー一月間 今月：平和と紛争予防／紛争解決 来月：水と衛生

2月12日例会より

卓話—佐藤利雄会員

＜小森会長挨拶＞

本日は大変喜ばしいことに、高萩エンジニアリング株式会社社長 橋本義隆様 をお迎えし、入会式を行うこととなりました。全会員あげて大歓迎でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

高萩炭鉱グループの方々には、創立の時代に、大心苑総支配人の森さんや、日興建設の吉田社長さんにご協力をいただいておりますが、50周年になりまして、佐藤さんや、橋本さんをお迎えし、大変感謝いたしております。

なお、本日は佐藤利雄さんに、イニシエーション・スピーチをお願いしております、どうぞよろしくお願ひいたします。

佐藤利雄会員 卓話

講話は分かりやすく説明すること、卓話は自分の意見を発信することということです、何をお話したらよいか考えました。自分の生い立ち、私の生活の糧であった建築士法・建設業法並びに経験談・建設業界についてお話しさせていただきます。



「生い立ち」

私は昭和24年の団塊時代の最終時期に、福島県相馬郡飯館村に生まれ、中学生までこの村で暮らしました。先の東日本大震災での福島第一原発放射線事故により避難区域になった村です。父と母、並びに兄夫婦も避難民となり、父と母は福島市の避難先で村に帰ることなく亡くなりました。

幼い頃、我が家は大きな茅葺き屋根の家で、屋根にアヤメの花が咲いていたこと、思い出があります。その建物を取り壊して新しい家をつくるのを見て、私も大工に成ろうと思っていました。昭和39年(中学卒業時)に東京オリンピックが開催された時、高速道路や超高層ビル(霞が関ビル)をテレビで見て、あのような建物工事に携わりたいと思い、資格取得のために関係法規の本を丸かじりして猛勉強をしたことが思い出されます。

昭和56年までに2級、1級建築士資格を取得、また、1級建築施工管理技士、土木、造園との建設業に必要な資格をほとんど取得しましたが、会社の経営者側になると設計実務に携わることができません。役員になる前に木造住宅を数十件設計施工に携わることができ、僅かですが、夢が叶いまして現在に至っています。現在は江戸時代初期の木造建築物、軸組工法について勉強中です。古民家再生にも興味があります。尚、趣味はゴルフ、ウォーキング、温泉、登山、記念コイン収集、碁です。



月 日	プログラム	担 当	2月 12日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
2月19日	国際奉仕について	国際奉仕委員会	34	15	14
2月26日	今川隆卓話	職業奉仕委員会	出席率：48.39%		
3月 4日	米山奨学生卓話	米山奨学会委員会	前々週訂正：96.67%		
3月11日	記念事業について	実行委員会			

事務所：〒318-0033 高萩市本町 2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX：0293-24-0505

■URL <https://www.takahagirc.jp>

■E-Mail : takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長：小森 勇一

幹 事：今川 隆

例 会：毎週水曜日 12:30～13:30

公共イメージ委員：石平光 櫻井高志 石君平 鈴木直登
大河原浩 田所和雄 棚谷 稔 大高司郎

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになる

「建築士法・建設業法について」

1級建築士であれば、建物・工作物の設計及び管理業務に関しては無限に携わることができます。

建築士資格は、1級、2級、木造の3種類があります。毎年法改正があり、日々勉強が必要です。違反行為は厳しく処罰され営業停止となります。特に平成17年の構造計算偽装（姉歯）問題後は特に厳しくなりました。罰金、懲役刑もありえます。設計者が認印を押すと一生、死ぬまで責任が問われます。建設業法の資格者ですが、土木の場合は、技術士、1・2級土木施工管理技士。建築の場合は、1・2級建築士、1・2級建築施工管理技士。その他しては、電機、造園、管、舗装など関連資格が多数あります。

土木工事はほとんどが公共工事です。公共施設、または多数の者が利用する工作物などの重要な工事には、主任技術者、仮技術者を現場ごとに専任



で置かなければいけません。また、元請負会社が下請けを出すときには特定建設業許可が必要です。公共工事の入札は建設会社の規模により格付けがあり、入札参加方法が分かれています。

「建設業界について」

少子高齢化に伴い職人の人手不足に陥っています。働き方改革推進により、茨城県発注の公共工事は月2回、土日2日間は休日になります。外国人労働者（特定技能者・技能実習生）の雇用検討も進められています。

今般、温暖化に伴う台風・豪雨被害が多発し、また首都直下地震が高い確率で予測されています。建設業界は災害時に復旧・復興・インフラ整備に対応できるよう、体力を蓄えておく必要があると思っています。備えあれば憂いなし。

「体験談」

沢山ある中でも、特に2011年3月11日の東日本大震災で高浜町が津波被害を受けず、大惨禍に成らなかった事は、数年前に防波堤の嵩上げ工事が完了していたためです。

地震の時は我が社の全社員と協力会社が一丸となり、震災復旧支援の対応に当たりました。連日鳴り続ける工事依頼の電話、倒壊したブロック塀の撤去の依頼。特に屋根瓦の修繕は職人不足で難航しましたが、県外からの避難職人を招聘するこ

とで乗り切りました。災害復旧支援は採算度外視で安価に提供することに決めました。この年の収支決算はかなりの欠損でした。

「最後に」

私は現在茨城県建設業協会高萩支部の副支部長として任期期間中ですので、業界の内輪のお話は業界の皆さまにご迷惑をおかけしますので、お話はできません。

工事の受注合戦は魑魅魍魎の世界で、私が輪廻転生でこの世に戻ることがあっても建設業界に戻ることはないと思います。私の人生で失敗は色々ありますが、時の経営者の甘言で経営者になったことです。目指すところは小さくても、オーナー社長になり夢を叶えたいです。



<橋本義隆さん挨拶>

企業理念や経営理念

当社でこれまで明文化していなかった。今年（株）高萩エンジニアリングの名称と成り50年が経過するに当たり、企業哲学と言ってもよい『企業として、経営をしていく上での根本の考え方』となる企業理念や経営理念を制定する。

【企業理念】

『地域社会に貢献し生涯を託せる企業』を目指す

【経営理念】

- 1.地域社会と強い信頼関係を築き、ともに発展し続ける「年輪経営」を目指します。
- 2.お客様の期待を超える、新たな価値の提供に挑戦し続けます。
- 3.社員皆が幸せになり、その家族も「楽しい」「嬉しい」「面白い」を実感でき、気持ちよく働ける企業で有り続けます。

【社是】

『積極果敢』



【マークアップ】

2 / 5 第一分区第5回会長・幹事会
小森勇一、今川隆

【ニコニコBOX】

佐藤利雄さん：我社の社史が完成し先輩達に配布、大変喜ばれました。

鈴木啓志さん：橋本義隆さん、入会おめでとうございます。佐藤利雄さん、卓話楽しみです。

沼田操さん：橋本さん入会ありがとうございますこれからもよろしく願います。

大河原浩さん：橋本さん、入会おめでとうございます。どうぞよろしく願います。

棚谷稔さん：橋本さん御入会おめでとうございます。大歓迎です。佐藤さん本日の卓話楽しみです。

鈴木直登さん：佐藤さん卓話よろしく。

小森勇一さん：橋本義隆さん、ご入会おめでとうございます。大歓迎です。佐藤さん、本日卓話ごくろうさまです。

石君平さん：橋本さん入会大歓迎です。佐藤さん卓話期待してます。

石川武信さん：橋本さんお待ちしておりました。佐藤さん新人卓話楽しみです。

花園文熙さん：橋本義隆さんの入会大歓迎です。佐藤さんの卓話期待してます。

江尻寛さん、大高司郎さん、福田文乃さん、今川隆さん、菱川健司さん

本日計 16,000円

累計 571,000円

【ロータリー財団】

本日計 15,300円

累計 504,100円

【ポリオプラス】

本日計 3,200円

累計 37,140円

【米山記念奨学会】

本日計 1,000円

累計 349,560円

幹事報告

- ① ロータリー賞のための説明会の案内
- ② 第8回全国インターアクト研究会の案内
- ③ 世界ローターアクト週間の案内
- ④ 財団ニュース1月号
- ⑤ 平和構築と紛争予防月間リソースの案内
- ⑥ 第50回高萩まつり開催について